

**Q：パラモーターの機材一式のお値段は？**

A：新品一式で以前は150万円でしたが、現在は100万円少々でOKです。内訳は以下の通りです。PT吉野川でも販売しています。

- ・ エンジンユニット 50～60万円
- ・ キャノピー（パラシュート） 25～30万円
- ・ 緊急パラシュート 8万円（最初は不要です）
- ・ 救命胴衣 2万円
- ・ 無線機 2万円
- ・ ヘルメット 5万円

**Q：中古機材はないのですか？**

A：残念ながら中古はお勧めできません。型の新しい程度の良い中古エンジンや中古のキャノピーは各クラブ内で売買が成立してまったく市場には出回りません。ですから市場に出ている中古機材はクラブ内で売れ残るような粗悪品と考えて間違いないでしょう。

（中古エンジン）

エンジン単体で30kg前後も重量があるような古い機体がほとんどです。燃料や緊急パラなどの装備を行うと40kgを超えてしまいます。この重量ですとテイクオフが非常に難しく、離陸時に転倒してプロペラ（純正で6万円以上！）を壊してしまいます。着陸も重量の関係で転倒する確率が大きくなります。また、エンジンがほぼ100%外国製のため部品入手が難しく修理は困難です。

（中古パラシュート：キャノピー）

パラモーター用パラシュートの設計技術は日進月歩です。最近の機体は古い機体はテイクオフ時になかなかキャノピーがうえに上がってくれません。失速限界速度が速いため着陸も少し難しくなります。安全性の面でもパラシュートの潰れからの回復力が弱いものが数多く出回っています。安定性が良くないうえ飛行速度は遅く遠出は難しくなります。

**Q：レンタルやリースはありませんか？**

A：クラブは非営利の団体であり、レンタルやリースの機材を用意していません。レンタルやリースの機材でお試しフライトを行いたい方はスクールへお申し出ください。3ヶ月4万円の講習料と障害保険料+機材のレンタル料で指導して頂けます。

**Q：100万円の支出は少々厳しいので何か良い方法はありませんか？**

A：クラブ員の中には親子で機材を共有したり、友人と機材を共有している方もいます。ヨットやモーターボートのように2～3人で機材を購入されて共有されてはいかがでしょうか？

**Q：パラモーターの寿命は？**

A：一般的にキャノピーは200時間、エンジンもTOP80の場合200時間程度と  
言われています。一般的に一年間のフライトは50回、20時間程度ですので1  
0年間使用することができます。またエンジン単体は30～40万円で購入するこ  
とができますし、修理も可能です。

ちなみに私のキャノピーは、現在300時間使用していますが、お金がないのでま  
だ使っています。普通、キャノピーが劣化すると空気漏れが多くなり立ち上げが  
難しくなります。次に燃費が悪くなり、上昇に時間がかかるようになってきます。

**Q：パラモーターって一日どれぐらいお金が必要ですか？**

A：一日1時間飛んで燃料代約700円（ハイオクガソリン3リットルと2サイクル用  
オイル60cc）が必要です。それ以外は、お昼のローソン弁当とのどごし生数  
本でOK！エリアの使用料は基本的に無料ですが、草刈りなどの管理費と保険料  
として年間10000円お願いしています。また、個人で保険に加入されている  
方は一週間1000円でも結構です。（管理費の会計報告は随時ホームページに  
掲載いたします。傷害&賠償保険の加入は必須です。）

**Q：パラモーターを運ぶためにワゴン車が必要ですか？**

A：エンジンユニットは乗用車のトランクルームに収納することを考慮されており、簡  
単に分解して小さくすることができます。乗用車で十分エリアまで運ぶことがで  
きます。

